

製品名: SNX4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87511**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, FC 1:50-1:100, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:52 kDa; Observed MW:52 kDa

抗原情報

遺伝子名	SNX4
別名	ATG24B
遺伝子 ID	8723
SwissProt ID	O95219
免疫原	ヒト SNX4 の合成ペプチド

背景

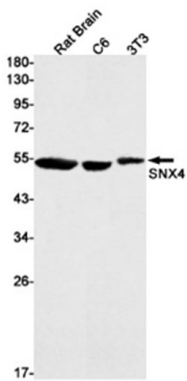
この遺伝子はソーティングネキシンファミリーのメンバーをコードします。このファミリーのメンバーは、ホスホイノシチド結合ド

メインであるフォックス (PX) ドメインを含み、細胞内輸送に関与しています。このタンパク質は、細胞培養においてレプチン受容体の長鎖アイソフォーム、および血小板由来成長因子、インスリン、上皮成長因子の受容体チロシンキナーゼと会合しますが、その機能は不明です。このタンパク質は、ファミリーのメンバーとオリゴマー複合体を形成する可能性があります。この遺伝子には、タンパク質をコードするものとタンパク質をコードしないものの2つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2012年11月]

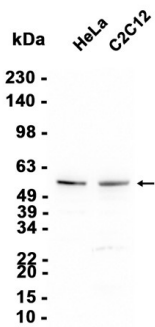
研究分野

-

画像データ



SNX4 抗体 (1:1000 希釈) を使用した C6、3T3、Hela 細胞溶解物中の SNX4 のウエスタンブロット検出。



AMRe87511 を 1:1000 で使用して HeLa、C2C12 細胞抽出物のウエスタンブロット分析